

読売新聞 きょう（2月19日）のイチ押し

一面など 北ICBM 北海道沖に

防衛省は18日、北朝鮮が同日午後5時21分頃、平壤近郊から東方向に向けて、大陸間弾道ミサイル（ICBM）級1発を発射したと発表しました。ミサイルは約66分間飛行し、同日午後6時27分頃、北海道・渡島大島の西方約200キロ・メートルの日本の排他的経済水域（EEZ）内の日本海に着弾しました。

- ★ 防衛省によりますと、ミサイルの飛行距離は約900キロ・メートル、最高高度は約5700キロ・メートルと推定。通常より高角度の「ロフテッド軌道」で打ち上げられました。浜田防衛相は今回のミサイルについて「米国全土が射程に含まれる」と述べています。
- ★ 米韓は北朝鮮の核使用を想定した図上演習を22日にワシントンで行います。また3月中旬には尹錫悦政権下で初となる米韓合同軍事演習が韓国で行われます。今回の北朝鮮のミサイル発射からは米韓をけん制する狙いがうかがえます。

社会面 コロナ後遺症 支援に地域差

新型コロナの後遺症に対応できる医療機関を公表している都道府県は東京や大阪など19都府県で、全体の4割にとどまることが、読売新聞の調査でわかりました。自治体によって後遺症患者への支援体制に差があることが浮き彫りになりました。

- ★ 公表していない28道府県のうち、北海道、徳島など5道県は、患者から相談があった場合に限り、個別に医療機関を伝えるとしています。また、2次的な専門医療機関のみを公表しているのは青森、鳥取など4県です。滋賀、兵庫、和歌山など12県は医療機関の公表も、体制整備もしていません。

他紙と比べて

動画で日常の出来事を発信する「Vlog（ブイログ）」が盛り上がっています。ブイログとは「ビデオ」と「ブログ」を合わせた造語で、ジャンルは趣味、子育て、料理など幅広く、2018年ごろから国内で広がり始めました。「デジライフ」では、カメラメーカー各社が発売している動画撮影を意識した機種を紹介しています。